

.....

# SPIについて考える ソフトウェアプロセス改善について の現状と展望



26th SEA-SPIN meeting  
Dec. 26, 2000 @ 四谷SRA会議室  
世話人一同 (文責:塩谷)

.....

•  
•  
•

## 2000年12月例会の目的

- 12月の第26回SPIN定例では、
  - 最近改訂されたCMMI の最新版の動向なども踏まえ、
  - SEI, ISO, SEA-SPIN, JASPIC等の動向など、
- SPIN世話人を中心とするパネルを通して、
- ソフトウェアプロセス改善の実情と展望について意見を交換すると共に、
- 今後現場の技術者としてはどうしたら良いかについて、参加者と共に考えたい

•  
•  
•

## CMMI の最新動向 (乗松)

- CMMI SE/SW/IPPD/A v1.02d 12/24公開
- 1.01->1.02への変更
  - SE/SW、SE/SW/IPPDのV1.01で問題があった箇所 (IPM抜け等) が修正されたオフィシャルリリース。
- Acquisitionのdisciplineを統合したフルセットとして SE/SW/IPPD/A V1.02d (ドラフト版) がリリースされました。
  - (\*)SE/SW/IPPD/Aが1.02dは、スイート1.02の中に入っていて、かつdraft版だという意味。(1.02版から提供)
- 詳細は  
<http://www.sei.cmu.edu/cmmi/products/models.html>

•  
•  
•

## CMMI v1.02d (続き)

- 調達(Acquisition)に関わるプラクティスを追加した。
- 開発組織ではなく DoDのようなシステムを調達する組織のプロセスを改善するためのもの。
- 3つの新Process Area
  - Supplier Selection and Monitoring -> Level2のSAMの置き換え
  - Integrated Supplier Management -> Level3のIPMのミラー
  - Quantitative Supplier Management -> Level4のQPMのミラー
- 2001/2末までのコメントがV1.1スイートに反映される。
- 以上 [spin:2793]より引用

# JASPIC発足 (高橋)

- Japan SPI Consortium
  - 2000年10月13日に発足

- 発起人会社6社

- Fuji Xerox Co., Ltd.
- Nomura Research Institute, Ltd.
- OMRON Corp.
- SONY Corp.
- SRA, Inc.
- Toden Software, Inc.

## 新会員増加中

- Fuji Photo Film Co., Ltd.
- Hitachi Ltd.
- JASTEC Co., Ltd.
- NTT Data Corp.
- Toshiba Corp.

As of Dec. 12, 2000

•  
•  
•

## JASPICの目的 (高橋)

- SPI/SPAのため、会員間の技術的・人的交流、技術力向上と技術移転の促進
- SPI/SPAの技術/方法論/モデルの研究
- SPI/SPAに関する啓蒙・普及活動
- SPI/SPAに関する世界標準確立に向けた国際貢献、SEPGの国際交流
  - JAPIC事務局(SCI内) [jaspic@consul.co.jp](mailto:jaspic@consul.co.jp)

## JASPIC: CMMI翻訳支援 (高橋)

- JASPICは、SEA-SPIN/CMMのCMMI翻訳プロジェクトを支援している。
- SEA-CMMは、SEIの了解の元に、来年後半公開予定の1.1版のSEI公式日本語版作成と公開に向けて、辞書を完成させることを目的に、1.02版の試行翻訳を開始した。
- CMMI理解者を増やす目的で、JASPIC研究会と協力してレビューを実施する。

•  
•  
•

## ISO-TR-15504(SPA)

- 第3次試行実施中 (旧SPICE)
- JISAで、アセッサー要請講習会開始
- 参加者から。。。。。
  - 15504は、SPAの枠組として実践モデル作成に重要
  - CMMIは、米国版15504実践モデルだ。
  - 韓国・豪州は、15504をSPA標準にしようとしている。
  - 日本版実践モデル開発が急務だが、通産のJASPICでの発言は、標準化監督官庁として失礼だ。

# ISO-9000:2000年改訂版

- JAB: (財)日本適合性認定協会
  - <http://www.jab.or.jp>
- 参加者から。。。。。。
  - 日本人アセッサーもたくさんいるが。。
  - 認定ユーザは増えたが、看板が欲しいだけ。
  - CMMに似てきたそう。
  - 抽象化されて具体化するのユーザ側の責任になったようにも見える。

•  
•  
•

## 通産省「調達用日本版CMM」

- (1) 2000/12/07 日本経済新聞 夕刊 電子政府構想の落とし穴
  - ——管理甘いソフト業界 (ニュース複眼)
- (2) 2000/10/15 日本経済新聞 朝刊
  - 通産省、ソフト調達に指標、開発会社の能力評価」
- 2/28月例会に招いて討論する企画を考える。(乗松)

•  
•  
•

## 新世紀に向かったSPIN

- 広くプロセス改善に関わる活動
  - CMMだけではない。
  - 管理と技術は車の両輪
- 開かれた組織と活動
- 個人活動を基本
- 国際交流

•  
•  
•

## 新世紀のSPIN (課題)

- MLの活性化
- 月例会活性化
- 会の運営
  - 世話人持ちまわり
    - JASPICとの共存・共栄
  - Seminar/Forum/WS 今のところ好調だが。

•  
•  
•

## 初期のSPIN活動記録 (1995- )

- ‘95.02 岸田の呼びかけ
- ‘95.06 Kick-off SPIN-ML & BOF @ SS95
- ‘95.11 第1回SPIN-WS@LaLa御殿場
  - 聖地(?)ガンダム城での最初のワークショップ
- ‘96/3 米国MCC調査団とのWS@機振
- ‘96.04 第2回SPIN-WS@対馬
  - SPIを実行する際に必要な説明資料の作成

•  
•  
•

## 初期のSPIN活動記録 (1996- )

- ‘96.06 第3回SPIN-WS@浜松頭脳公園
- ‘96.09 第2回国際WS @MCC Austin, 米国
- ‘96.09 Software Engineering WS @ 米SEI
- ‘97.06 CMM 概要 (乗松 )@ SS97 福岡
- ‘97.11 Dr. Kitson (ISO-SPA会議に来日)との討論会 @ 東京OMRON
- ‘97.12 Asia-Pacific SPIN WS @ 香港

# SPIN例会記録(1998年)

- ‘98/04 G.Yamamura BOF (緊急討論会) @ 京都ICSE'98
- 6/16 チュートリアル (乗松): 「これから始めるソフトウェアプロセス改善」@ SS98大阪
- 7/28(火) 第1回月例SPIN-meeting
- 8/26(水) SPIN Forum 日米プロセス改善事情(SPI)
  - 講演 :G.Yamamura (Boeing社 航空宇宙部門)
- 9/28(月) 第2回SPIN 日米SPIの違い (Yamamura WS)
- 10/21(水) 第3回SPIN 成功する開発には。。。
- 11/25(水) 第4回SPIN プロセス標準化の動向 (新谷)
- 12/22(火) 第5回SPIN 第1回OO開発プロセス (伊藤)

# SPIN例会記録(1999年)

- 1/27(水)第6回SPIN CMM公式日本語版発行について
- 2/23(火)第7回SPIN Project管理 (坂本)
- 2/23(火)CMM公式日本語版 β 記者発表
- 3/23(火)第8回SPIN SEPG99報告会 (塩谷)
- 4/23(金) 第9回SPIN Metrics (高橋)
- 5/26(水) 第10回SPIN SPI環境 + Knowledge Management の適用 (藤野)
- 6/17(木)第11回SPIN SPIの陥りやすい罠 (端山) @ SS99 盛岡
- 7/15(木)-17(土) 第12回SPIN-WS これからはじめるSPI@静岡 (田中)
- 9/21(火)第13回SPIN オープンソース(岸田)
- 10/29(金)第14回SPIN CMMにおけるSQAの実際 (中村)
- 11/26(金)第15回SPIN CMM新バージョン (乗松)
- 12/21(火)第16回SPIN Software Engineering ディシプリン (新谷)
- \*\*\*8月休会\*\*\*

# SPIN例会記録(2000年)

- 1/27(木) 第17回SPIN OO開発プロセス#2 (伊藤)
- 2/14(月) 第18回SPIN Customer \$APPEALS (新谷)
- 3/29(水) 第19回SPIN SEPG2000とCMMI (塩谷)
- 4/\*休会\* 第20回SPIN -企画中-> \*休会\* (高橋)
- 5/31(水) 第21回SPIN ISO-15408 (IT security) と開発 (藤野)
- 6/30-7/01 第22回SPIN-WS SPI演習:世界レベルになるために (高木)
- 8/30(水) 第23回SPIN CMMレベル3への道 (中村)
- 9/27(水) 第24回SPIN プロセス支援環境のプロトタイピング (岸田)
- 10/31(火) 第25回SPIN CMMIv1.0とSES2000報告 (乗松)
- 12/26(火) 第26回SPIN SPIについて考える (高橋)
  - \*\*\*7,11月休会\*\*\*

- 
- 
- 

## 来年のSPIN活動 (活性化提案)

- MLの活性化
  - 世話人が積極的に投稿し返事する。
- 月例会活性化
  - 日か曜日を決めて毎月労働スクエアで開催
  - コーディネーター2人制で責任を持たせる。
  - 年2回シンポジウムを開催する。
- 会の運営
  - 世話人持ちまわり→世話人を増やす。

•  
•  
•

## SPIN例会予定(2001年)

- 1/12(金)第27回SPIN オブジェクト指向とドキュメンテーション (伊藤)
- 2/28(水)第28回SPIN {NPOと政府調達}の改善? (仮題) (新谷,乗松)
- 3/\_\_(\_\_)第30回SPIN SPIの最新動向SEPG2001報告他 (塩谷)
- ... 企画中...

•  
•  
•

## 今後の予定

- SPIシンポジウム (JASPIC協賛)
  - 2/1(木) @労働スクエア602
    - 午前 Speaker 候補 & Topic :
      - 乗松 CMMI 概説
      - 新谷 Self Assessment の重要性
      - 久保 PSP and PSP Network
      - 塩谷 第1回アジア太平洋-SEPG会議報告
      - 岸田 事件としての CMM
    - 午後 Panel :日本における SPI の現状と問題
      - 司会 坂本, パネラー :JASPIC 会員各社代表
      - コメンテータ: 秋山 ,伊藤